

～新規園芸農薬のご紹介～

今回は3種類の新規園芸農薬を紹介します。

- ・ 殺菌剤 「ゾーベックエニケード」
- ・ 殺菌剤 「メジャーフロアブル」
- ・ 殺虫剤 「ミネクトデュオ粒剤」

(1)ゾーベックエニケード

【特長】

- ① 新規有効成分オキサチアピプロリンを含有し、既存薬剤に効果が低下している病原菌にも高い効果を発揮します。
- ② 優れた上方移行性、葉面浸透性、耐雨性を有します。

有効成分 : オキサチアピプロリン 10.2%
 登録作物 : ばれいしょ、トマト、はくさい、レタス、きゅうり、ぶどう
 主な適用病害虫 : べと病、疫病

■上方への移行性

※供試作物：ばれいしょ による試験

ゾーベック® エニケード® の有効成分オキサチアピプロリンは上方移行性に優れています。散布後、莖葉部から植物体内に吸収された有効成分はすみやかに上方移行し、上位葉および新たな展開葉を的確に保護します。

平成27年 丸和バイオケミカル(株) 阿見開発センター

【処理方法】



2日後

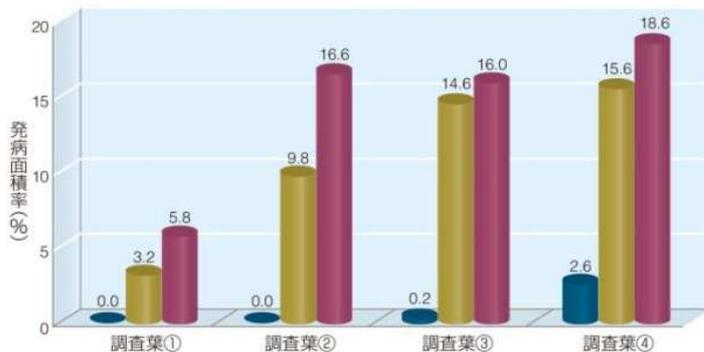


【調査方法】



【試験方法】

- ① 上位葉はポリ袋で覆い、下位葉にのみ薬剤散布。
- ② 散布2日後に疫病菌を接種し、24時間湿室に置き、菌接種10日後に調査。



青：ゾーベックエニケード 5000倍
 黄：対照 A 水和剤 400倍
 赤：無処理

(2)メジャーフロアブル

【特長】

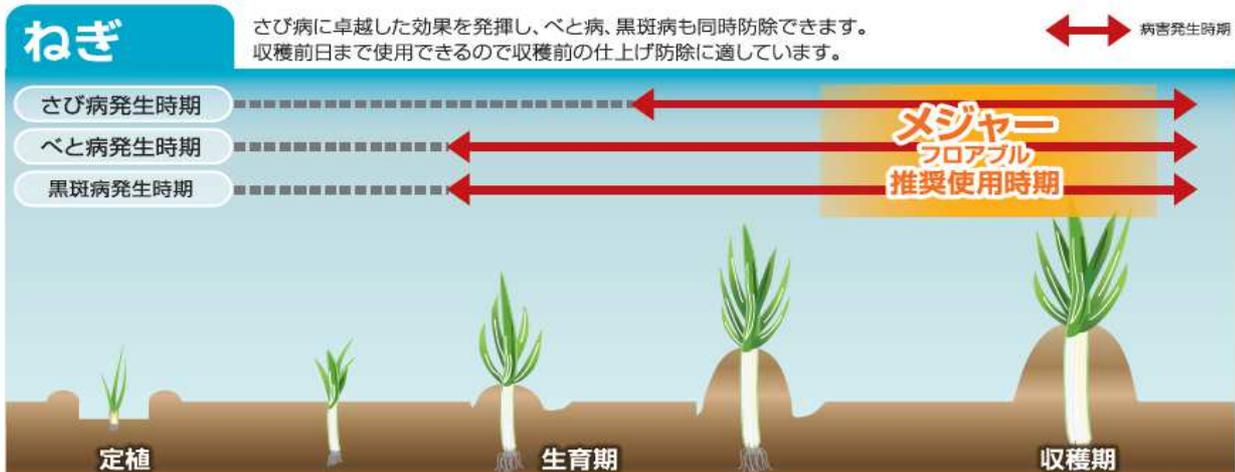
- ① ねぎは収穫前日まで使用できるので、収穫前の仕上げ防除に適しています。
- ② キャベツ、はくさい、レタスにも使用できます。

有効成分 : ピコキシストロビン 22.5%

登録作物 : キャベツ、はくさい、レタス、非結球レタス、たまねぎ、ねぎ

主な適用病害虫 : さび病、べと病、灰色かび病、黒斑病 他

【幅広い病害に高い効果！作物がきれいに仕上がります！】



(3)ミネクトデュオ粒剤

【特長】

- ① 果菜の鉢上げ時、葉菜の播種覆土後の処理で、育苗期はもちろん、果菜は定植後約3週間、葉菜は定植後3~4週間まで効果が持続します。
- ② 果菜の鉢上げ、葉菜の播種覆土作業に合わせて処理できるので、労力の軽減が図れます。

有効成分 : シアントラニリプロール 0.50%、チアメトキサム 0.30%

登録作物 : キャベツ、はくさい、ブロッコリー、レタス、きゅうり、なす、トマト、ピーマン

主な適用病害虫 : オオタバコガ、アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類 他

上手な使い方



※1 登録内容は平成29年1月25日現在の内容となっています。

※2 詳しい農薬の使い方、登録内容についてはチラシ等ご確認ください。

(肥料農薬部 肥料農薬推進課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。